

NO DRUG FUKUOKA

私の未来にドラッグなんて必要ない・・・。(高校生以上向け)

NO DRUG FUKUOKA

私の未来にドラッグなんて必要ない・・・。



福岡県薬物乱用防止啓発スタ-

本部長賞
大野城市立大野東中学校 小山 夏雄

福岡県薬物乱用対策推進本部

(福岡県・福岡県警察・福岡県教育委員会)

危険ドラッグとは？

危険ドラッグは、法律の規定が及ばないかのように「合法ハーブ」や「合法アロマ」などと称し、あたかも体に悪い影響がなく、安全であるかのように見せかけて販売されています。

しかし、麻薬や覚醒剤などと類似した成分が含まれており、麻薬などよりも強力な作用を持つ製品もある大変危険な薬物です。死亡例も多数報告されています。

また、幻覚や興奮作用により、他人に危害を加えたり、交通事故などを起こす例も多数報告されています。

麻薬や覚醒剤より安く、インターネットなどで手に入りやすいため、若者を中心に広がっていますが、好奇心や軽い気持ちで使用すると一生を台無しにする恐ろしい薬物です。



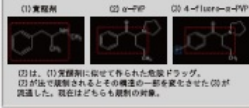
パッケージのデザインやカラフルな液体だから、危険な薬物に見えないため、きれい、かっこいいという印象を持ってしまいますが、中身は何が入っているかわからない危険なものです。

危険ドラッグ

買わない、使わない、かかわらない！

危険ドラッグはなぜ危険？

危険ドラッグの製造業者は、麻薬や覚醒剤などの規制された成分の化学構造を少し変化した化学物質を使って危険ドラッグを作っています。化学物質は構造を少し変化したばかりでも人体への影響が大きく変わることもあるため、危険ドラッグの中には麻薬や覚醒剤よりも更に危険な物質が含まれていることがあります。



①は、覚醒剤に似せて作られた危険ドラッグ、②が合法で販売されるハーブの一部を変えた③が製造した。見た目ではほとんど区別がつかない。

医薬品であれば、数年かけて動物実験や臨床試験を実施し、人の安全性・毒性などを十分に確認したうえで販売されています。しかし、危険ドラッグに含まれる化学物質は、人の安全性・毒性などが確認されておらず、また、各製品にどのような化学物質がどれくらい含まれているか全く分かりません。つまり、いきなり自分の体が人体実験をしているようなものです。

そのため、危険ドラッグを使って意識不明等で倒れてしまったとしても、どんな化学物質による影響がわからず分からないため、どのように治療すればいいかも分からず、死にってしまうこともあります。



危険ドラッグの所持や使用は合法？

危険ドラッグの販売業者は危険ドラッグを合法と称して販売していますが、実際には規制された成分(指定薬物※など)を含んでいることも多く、持っているだけで処罰されることもあります。

以前は指定薬物の所持や使用については罰則規定がなかったため、使用者が処罰されることはありませんでした。しかし、平成26年4月からは指定薬物の所持等についても処罰(3年以下の懲役又は30万円以下の罰金)の対象となりました。

実際に指定薬物を含んだ危険ドラッグを持っていたために多くの人が検挙されています。

危険ドラッグの中には麻薬に指定された成分を含んでいるものもあり、そのようなものを持っていた場合はより重い処罰(7年以下の懲役)を受けることもあります。

※指定薬物：中枢神経系の興奮、抑制、幻覚の作用を有する毒性が高く、人の身体に使用された場合に保健衛生上の危害が生ずるおそれがある物。【医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律】により製造、輸入、販売、所持、使用等が禁止されています。

危険ドラッグを使用した者が起こした事故

●福岡市中央区天神の街中で男が危険ドラッグを飲んで車を暴走させ、歩行者12人に重軽傷を負わせた。(2014年、福岡)

●東京都池袋駅西口の路上で男が危険ドラッグを飲んだ直後に車を運転し、乗客が意識不明で運ばれた結果、歩行者に突っ込み、次々に死んだ。これにより6人が重軽傷を負い、1人が死亡した。(2014年、東京)

薬物乱用とは？

薬は使い方が正しければ、人間にとって、とても役立つものです。しかし、薬を医療目的以外に使ったり、医療目的でない薬を不正に使ったりすることを薬物乱用と呼びます。

たとえ、1回だけの使用でも乱用です。

乱用薬物の種類



①～⑧、写真提供：九州厚生労働局検察部提供

相談しようよ！

「薬物の誘いを断る自信がない」「友達が使っているけどどうしよう」「誰か使ってみたいから」「誰かに相談したらいいかわからない」「自分や友人のことで悩んでいる、まずは相談してください。薬物依存は進行性があるので、一刻も早く相談することがあります。相談に関する秘密は、必ず守ります。

●電話で相談する

薬物全般に関する問い合わせ・相談は福岡県薬務課麻薬係
TEL:092-643-3287

●自分の将来や家族への影響

薬物の所持や使用などは法律で厳しく規制されています。したがって、薬物を持っていたり、使ったりすると処罰されることもあります。そうすると、世間でいわれているように、仕事を失ったり、大きな代償を払わなくてはなりません。また、刑務所に入れられることもあり、例え覚醒剤を持っていた場合、10年以下の懲役に処せられることがあります。自分の将来だけでなく、家族への影響なども考えよう。薬物の乱用には何も良いことはありません。

●メールで相談する

福岡県薬物相談窓口
no-drugs@pref.fukuoka.jp

その他の相談機関や回復支援機関については、「福岡県薬物乱用防止啓発サイト」を御覧ください。http://www.no-drugs-fukuoka.jp/

＝発行＝
福岡県保健医療情報部麻薬課麻薬係
TEL: 092-643-3287 FAX: 092-643-3306

薬物に手を出すと・・・

薬物には、薬が切れた時に生じる不快感に耐えられなくなり、繰り返して使わなければならない「依存性」と、繰り返して使っていくうちに耐性が効かなくなっていく「耐性」があります。薬物をやめたくてもやめられなくなり、薬物によって、大切な人生や未来が壊れてしまいます。

薬物の急性中毒により、たった一度の使用でも命を落とすこともあります。

●心身への影響
薬物を乱用すると、身体や脳の大切な部分が壊れてしまいます。一度ダメージを受けた脳は二度と元の状態には戻りません。また、乱用薬物は依存性が強く、薬物依存症になると自分の意志だけではやめることが難しくなります。

その他、子どもの先天異常など、妊娠や出産へ悪影響を及ぼしたり、注射の使い回しによりエイズや肝炎などを発症することもあります。

●自分の将来や家族への影響
薬物の所持や使用などは法律で厳しく規制されています。したがって、薬物を持っていたり、使ったりすると処罰されることもあります。そうすると、世間でいわれているように、仕事を失ったり、大きな代償を払わなくてはなりません。また、刑務所に入れられることもあり、例え覚醒剤を持っていた場合、10年以下の懲役に処せられることがあります。自分の将来だけでなく、家族への影響なども考えよう。薬物の乱用には何も良いことはありません。

●社会への影響
薬物乱用は、人の精神に大きな影響を及ぼし、自分で感情のコントロールができなくなります。依存状態になると、生活の優先順位が大きく変化し、家族や自分の健康、将来の夢よりも薬物を優先するようになり、さまざまなトラブルを起こしてしまいます。薬物を手に入れるために窃盗、強盗、売春、殺人などの犯罪を引き起こすこともあり、家庭や社会へ悪影響を及ぼします。

また、薬物乱用による家庭、犯罪が殺人や強盗などの凶悪犯罪や交通事故を引き起こすこともあります。

甘い誘いに注意！

覚醒剤や大麻などの薬物は、本来の呼び名ではなく、様々な偽装品で販売されることがあります。かっこいい呼び名に惑わされたり、薬物と知らず勝手に手を出してしまう人もいます。薬物乱用で手を出さないのは、友達や先輩から勧められて、仲間はずれになりにくいという思いから、つい手を出してしまうというケース。「1回だけなら平気さ」「やせられる」「豊満の気分になれるよ」などの甘い言葉で薬物を使うよう誘われます。甘い言葉にだまされないように十分注意しましょう！

「はっきり、きっぱり」断ること

あいまいな断り方では、「強く断れば断れない」と相手に思わせてしまうので、「はっきり、きっぱり」断ることがポイントです。何回断っても、態度を変えてはけません。断られてしまっている状態から抜け出すため、その場から立ち去るということも重要です。

薬物に関するQ&A

Q. 薬物を使うと、ずきずきする、震せるって聞いたけど、どうなんですか？

A. 薬物を使うと、一時的に、不安な気持ちが無くなったり、気分がよくなったように感じることがあります。また、脳が異常な興奮し、空想を覚えるので、食欲が無くなったりします。これは薬物によって身体が壊れているだけで、無理やりいものだと認識させたり、不健康に食欲を無くして、やっつけているだけで、健康的なダイエットとは全く別のものです。

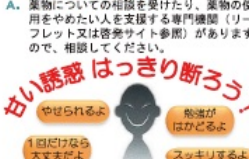
Q. 1回だけなら大丈夫って言われたけど、本当のところは？

A. 薬物には、1度でも使用すると、繰り返し使用したくなり、自分の意志ではやめられなくなってしまう「依存性」と、繰り返していきうちに、同じ量では効かなくなる「耐性」という特性があります。はじめは、1回だけ・・・と思っても、どんどん使用量や回数が増えていきます。自分だけは大丈夫、自分の意志でいつてもやめられる、という気持ちは通用しません。

Q. 薬物の使用をやめたいけど、やめられない、どうしたらいいですか？

A. 薬物についての相談を受けたら、薬物の使用をやめたい人々を支援する専門機関(リーフレット又は啓発サイト参照)がありますので、相談してください。

甘い誘惑ははっきり断ろう！



福岡県薬物乱用防止啓発サイト



福岡県では、大学や専門学校などで薬物乱用防止に関する講義を実施する機会が少ない学生を対象にした薬物乱用防止啓発サイトを開設しました。近年、大きな社会問題となった危険ドラッグや大麻等の違法薬物については、若年層にも広がっていることが懸念されています。

このサイトでは、福岡県出身のタレント「原口あきまさ」さんからの若者に向けたメッセージなども動画で紹介しています。薬物の恐ろしさを知っていただき、薬物には絶対関わらないようにしていただきたいと思っています。

福岡県薬物乱用防止啓発サイト
http://www.no-drugs-fukuoka.jp/

福岡県薬物乱用防止啓発サイト